

第3次遠野市地球温暖化対策実行計画 令和2年度実績報告書

1 第3次遠野市地球温暖化対策実行計画について

(1) 概要

第3次遠野市地球温暖化対策実行計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年10月9日法律第117号）に基づき地方公共団体に策定が義務づけられた実行計画で、遠野市役所の事務事業に伴い発生する温室効果ガスの排出削減の目標を設定し、その目標を達成するための具体的な取組内容を定めています。

本報告は、令和2年度実績と5年間の実施状況を取りまとめたものです。

(2) 計画期間

平成28年度から令和2年度までの5年間

（第2次遠野市総合計画前期基本計画及び第3次遠野市環境基本計画の最終年度と同じ）

(3) 計画の取組目標

基準値を平成26年度の実績値とし、平成28年度から令和2年度までの5年間で、毎年度、基準値の1%削減を取組目標としました。

■ 二酸化炭素削減の年度別目標値（基準値は平成26年度実績値） [単位:kg-CO2]

基準値	H28	H29	H30	R1	R2
14,704,761.3	14,557,713.7	14,410,666.1	14,263,618.5	14,116,570.8	13,969,523.2

(4) 報告対象の範囲

計画の対象範囲は、原則として遠野市役所の行う「全ての事務事業」及び関連施設で、指定管理施設及び無人施設を含みます。

（報告対象施設：211施設 9～11ページ参照）

(5) 対象とする温室効果ガス

計画の対象とする温室効果ガスは4種類で、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンです。このうち、排出割合の90.8%（環境省2020年速報値）を占める二酸化炭素の削減に数値目標を設定し、対策に取り組みました。

(6) 取組項目

ア 省エネルギーに関する取組

- ・電気使用量の削減 ・A重油購入量の削減 ・灯油購入量の削減 ・LPガス使用量の削減
- ・ガソリン使用量の削減 ・軽油使用量の削減

イ 省資源に関する取組

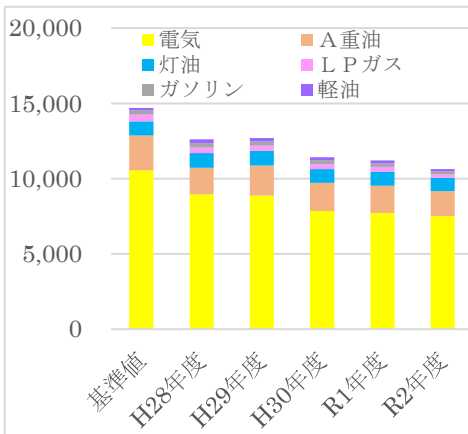
- ・水道使用量の削減 ・事務用紙購入量の削減

2 令和2年度二酸化炭素排出量実績

二酸化炭素排出量 10,642,037.5 kg-CO2 **[目標達成]**
 (R2目標値:13,969,523.2 kg-CO2 増減率:▲23.8%)

5年間のエネルギー別二酸化炭素排出量

■は未達成箇所 (単位:t-CO2)



区分	基準値 (H26年度)	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
二酸化炭素排出量	14,704.7	12,614.9	12,699.3	11,424.8	11,200.2	10,642.1
電気	10,541.8	8,958.6	8,878.8	7,846.3	7,715.8	7,503.6
A重油	2,320.8	1,760.9	1,991.7	1,883.2	1,822.8	1,667.2
灯油	943.0	984.2	983.9	912.4	929.9	898.9
LPガス	447.2	354.4	330.7	319.7	307.8	207.5
ガソリン	262.8	291.3	267.7	260.3	244.9	208.6
軽油	189.1	265.5	246.5	203.0	179.0	156.3

令和2年度の二酸化炭素排出割合は、電気：70.5%、A重油：15.7%、灯油8.4%、LPガス2.0%、ガソリン2.0%、軽油1.4%となっている。

3 取組項目別の状況（実績と検証）

（1）省エネルギーに関する項目

ア 電気使用量について

R2 二酸化炭素排出量 7,503,567.8 kg-CO2 [目標達成]
（目標値：10,014,716.6 kg-CO2 増減率：▲25.1%）

□ 月別・電気使用量の状況

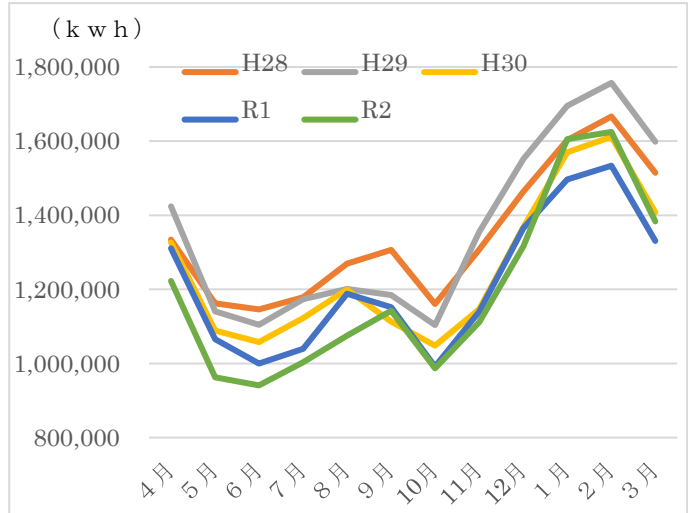
令和2年度の電気使用量における二酸化炭素排出量は、前年度比2.8%減の7,503,567.8kg-CO2で、年度ごとの目標を達成することができました。

施設のエアコン利用の増がありましたが、新型コロナウイルスの影響や施設改修に伴う、観光施設等の営業の減が大きく、全体として減少しました。

全庁で継続的に取り組んできた「ノー残業デー」や昼休み時間の消灯等のエコオフィス活動をこれからも継続することに加え、設備面の省エネルギー化や再生可能エネルギー導入を進めていく必要があります。

また、電気の使用に係る二酸化炭素の排出係数は毎年見直しが行われ、令和2年度の排出係数は0.522でした。（R1年度排出係数0.528）

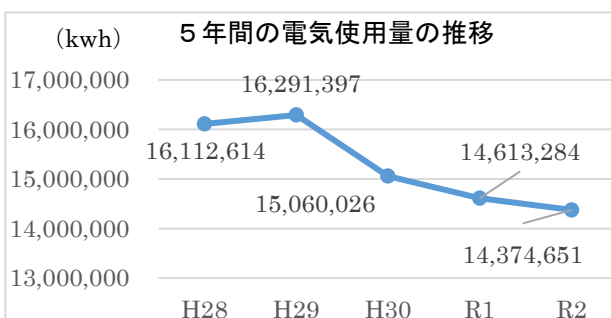
※排出係数とは…1kwhあたりの電力を作り出す際にどれだけのCO2を排出したかを推し量る指標のこと。



○ 主要施設の電気使用量（令和2年度）

施設番号	施設名	使用量 (kwh)		前年度 (R1) と比較し、増加又は減少した理由
		R2	R1	
1	遠野市中心市街地活性化センター（とびあ）	R2	1,475,807	-0.6% 前年並み
		R1	1,485,044	
2	遠野市民会館（勤労青少年ホーム含む）	R2	971,870	+2.8% 前年並み
		R1	945,265	
3	遠野市総合食育センター	R2	906,114	+2.3% 前年並み
		R1	885,494	
4	ふれあい交流センター（あえりあ遠野）	R2	747,190	-28.3% 新型コロナによる施設の休業等
		R1	1,041,681	
5	総合防災センター	R2	436,256	+6.8% 寒気の影響によるエアコン使用の増
		R1	408,464	
6	遠野市役所本庁舎	R2	355,686	+15.1% ロードヒーティングや換気によるエアコンの消費電力の増
		R1	308,918	
7	情報交流センター（遠野風の丘）	R2	301,254	-33.6% 施設改修に伴う仮設店舗営業による使用面積の減
		R1	454,051	
8	図書館・博物館	R2	300,211	+0.7% 前年並み
		R1	298,237	
9	遠野中学校	R2	247,137	+11.3% エアコン利用増
		R1	221,955	
10	遠野健康福祉の里	R2	215,070	+28.3% チップボイラー設置に伴う電気設備の増
		R1	167,656	

※ 電気使用量の大きい機械設備等を有する施設を除き、使用量の多い施設を掲載しています。



5年間の推移をみると平成29年度に若干上昇したものの、平成30年度に防犯灯のLED化を実施したことにより大きく減少し、その後も遠野健康福祉の里、中央診療所のLED化や全庁的な省エネ活動で減少傾向が続いています。しかし、令和2年度の減要因は、新型コロナウイルスの影響や改修工事に伴う観光施設の休業期間によるものが大きく、今後、新型コロナウイルスが収束し、経済活動が活発化すれば、電気使用量の増が見込まれます。

イ A重油購入量について

R2 二酸化炭素排出量 1,667,181.2 kg-CO2 [目標達成]
(目標値:2,204,799.7 kg-CO2 増減率:▲24.4%)

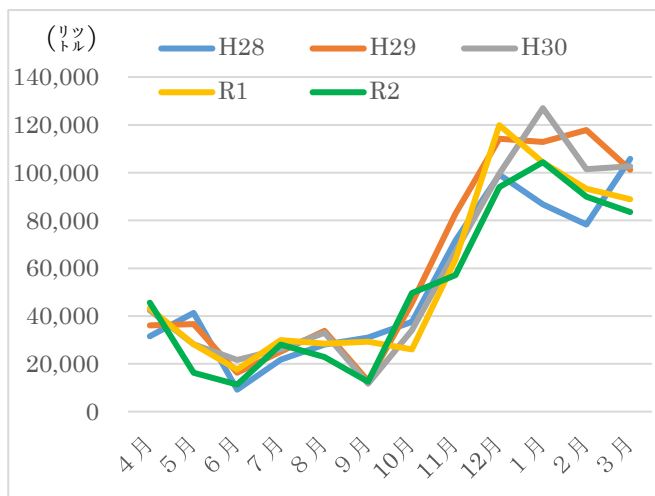
□ 月別・A重油購入量の状況

令和2年度のA重油購入量における二酸化炭素排出量は、前年比8.5%減の1,667,181.2kg-CO2で、年度ごとの目標を達成することができました。

主な要因は、遠野健康福祉の里へチップボイラーを導入したことと新型コロナウイルスの影響や施設改修に伴う、観光施設等の営業日数の減です。

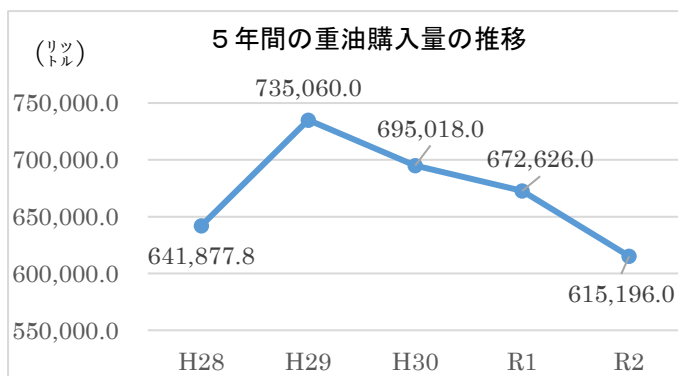
A重油は主にボイラー等の全館暖房やロードヒーティングに使用されることから、購入時期が11月から3月に集中します。

また、地下タンクを備えている施設では、冬期間の気温や前年度の残量により購入量が大きく変動することがあります。チップボイラーの導入やウォームビズに加えて熱を逃がさない断熱対策を実施することにより、使用量をさらに抑えることができます。



○ A重油購入量の多い主な施設 (令和2年度)

順位	施設名	使用量 (リットル)		前年度 (R1) と比較し、増加又は減少した理由
		R2	R1	
1	遠野市民会館 (勤労青少年ホーム含む)	228,000	204,000	+11.7% 館内の換気実施に伴い購入量が増加した。
2	ふれあい交流センター (あえりあ遠野)	156,396	190,426	-17.9% 新型コロナによる営業日数の減
3	中心市街地活性化センター (とぴあ)	108,000	84,000	+28.6% 融雪装置の稼働期間の増
4	遠野小学校	22,000	17,800	+23.6% 前年度は、休校措置があったため。
5	宮守総合支所	20,000	16,000	+25.0% 前年度の残量による購入量の増
6	ふれあいホーム上郷	18,000	30,000	-40.0% 営業日の減少 (土日閉所)
7	たかむろ水光園	18,000	28,000	-35.7% 利用者減及びチップボイラーの促進
8	遠野東中学校	14,300	13,500	+5.9% 前年並み
9	遠野ふるさと村	8,000	10,000	-20.0% 新型コロナによる営業日数の減
10	情報交流センター (遠野風の丘)	5,000	20,000	-75.0% 施設改修中によりロードヒーティングを使用しなかった。



A重油を使用している施設は、全部で13施設あります。5年間の推移をみると、平成29年度は厳冬であったことから増加し、その後は、減少傾向にあります。主な減少理由は、平成30年度と令和元年度は暖冬であり、令和2年度は、遠野健康福祉の里のチップボイラーが稼働したこと (年間△46,000リットル) と新型コロナウイルスの影響による観光施設等の営業日の減少となっています。また、気候にもよりますが、今後、新型コロナウイルスが収束し、経済活動が活発化すれば、購入量の増加が見込まれます。

ウ 灯油購入量について

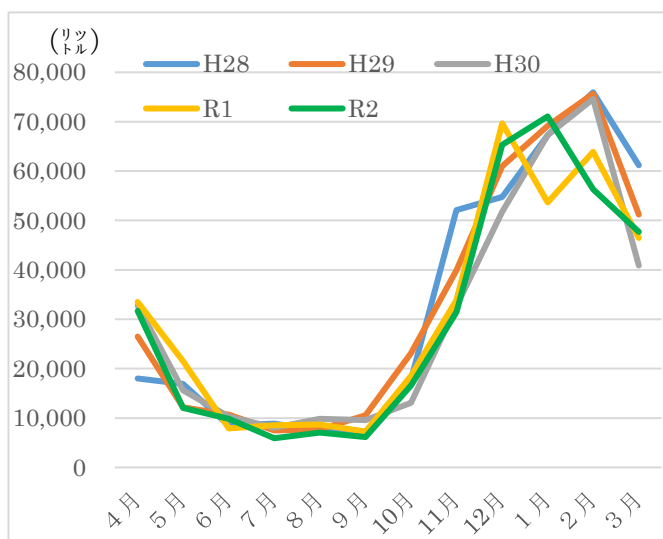
R2 二酸化炭素排出量 898,948.8 kg-CO2 【目標未達成】
 (目標値:895,859.1 kg-CO2 増減率:+0.3%)

□ 月別・灯油購入量の状況

令和2年度の灯油購入量における二酸化炭素排出量は、898,948.8kg-CO2で前年比3.3%減でしたが、年度ごとの目標を達成することができませんでした。

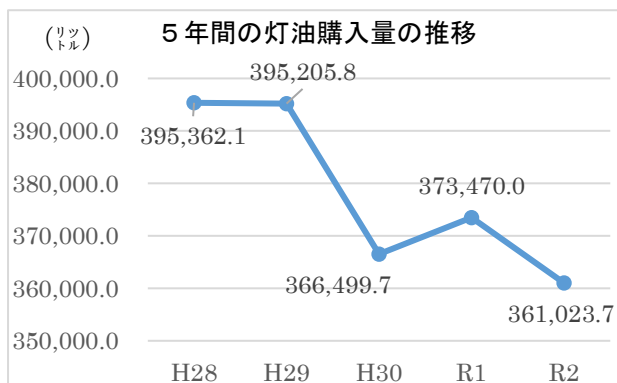
主な要因としては、全館の暖房用として使用する施設において、1月から2月の強い寒気に伴う暖房機器の使用増や前年度末の残量による購入量の増があったほか、遠野健康福祉の里では、チップボイラーだけでは熱量が足りず、灯油のバックアップボイラー稼働しました。

灯油は、ストーブ等の小規模な暖房機器に利用されることも多く、冬期間に購入が集中します。ストーブを使用する際は、ストーブ本体の燃焼部分や反射板などの清掃をこまめに行い、ストーブの置き場所を工夫するなど効率的な利用に努めることが必要です。



○ 灯油購入量の多い主な施設 (令和2年度)

順位	施設名	使用量 (リットル)		前年度 (R1) と比較し、増加又は減少した理由
		R2	R1	
1	清養園保養センター	R2	39,215	-35.2% 新型コロナによる縮小営業とスケート場の営業中止
		R1	60,472	
2	図書館・博物館	R2	28,050	+21.3% 1～2月の強い寒気に伴う暖房機使用の増
		R1	23,120	
3	遠野北小学校	R2	26,025	+33.9% 昨年度は、休校措置があったため、購入量が少なかった。
		R1	19,434	
4	斎場	R2	24,600	-12.5% 館内の暖房を、エアコンを主として使用したため
		R1	28,100	
5	ふれあいホーム小友	R2	20,540	+5.5% 1～2月の強い寒気と新型コロナに伴う換気による暖房機使用の増
		R1	19,474	
6	遠野中学校	R2	17,490	0% 前年並み
		R1	17,486	
7	ふれあいホーム附馬牛	R2	15,940	-16.0% 節約に努めた
		R1	18,972	
8	達曽部小学校	R2	13,620	-6.5% 前年並み
		R1	14,572	
9	遠野西中学校	R2	10,960	-2.1% 前年並み
		R1	11,194	
10	市役所東館庁舎	R2	10,823	-0.2% 前年並み
		R1	10,846	



5年間の推移を見ると、減少傾向にあります。目標を達成できたのは平成30年度だけです。これは、基準値設定後に清養園保養センターの熱源が灯油ボイラーに切り替わり、年間使用量約60,000ℓの増となったことが要因です。全館暖房用に使用している施設のタンク容量も大きく、前年度の残量や気候に大きく左右されます。また、灯油は屋外施設を除いて、多くの施設で使用されているので、個々の施設で節約が必要です。

エ LPガス使用量について

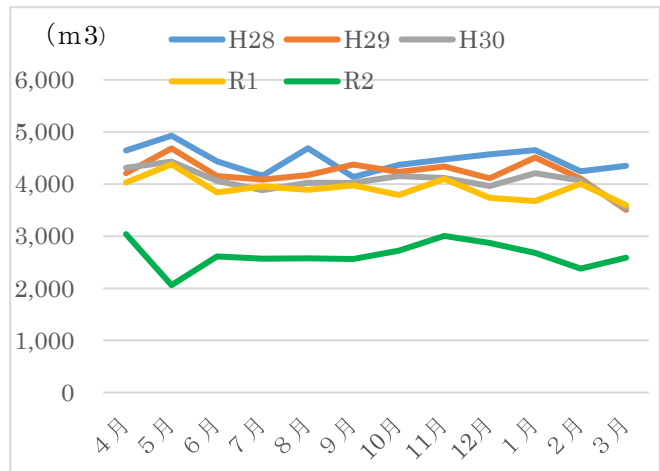
R2 二酸化炭素排出量 207,485.4 kg-CO2 [目標達成]
 (目標値:424,824.9 kg-CO2 増減率:▲51.2%)

□ 月別・LPガス使用量の状況

令和2年度のLPガス使用量における二酸化炭素排出量は、前年比 32.6%減の 207,485.4kg-CO2で、目標値を達成することができました。

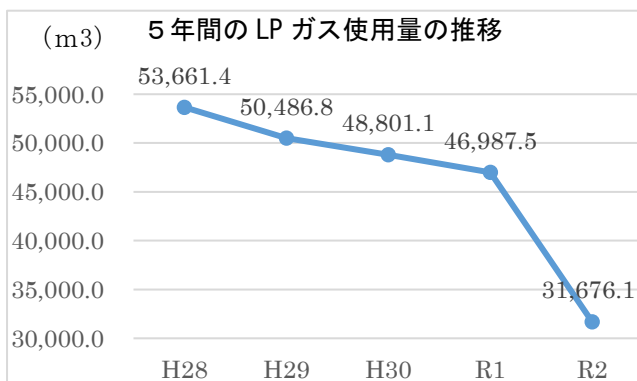
主な要因としては、新型コロナウイルスの影響や施設改修に伴う、観光施設等の営業日数の減となっています。また、ほとんどの施設で使用量が減りました。LPガスは、調理器具や給湯器で使用する事が多く、屋外施設以外のほとんどの施設で利用しています。

給湯器のスイッチが入っているだけでもガスを消費する機種もあるため、スイッチはこまめに切るなど、その施設にあった省エネ対策を考える必要があります。



○ LPガス使用量の多い主な施設 (令和2年度)

順位	施設名	使用量 (m3)		前年度 (R1) と比較し、増加又は減少した理由
		R2	R1	
1	中心市街地活性化センター (とびあ)	R2	7,425.9	-11.4% 飲食店の休業による減
		R1	8,389.0	
2	ふれあい交流センター (あえりあ遠野)	R2	4,299.5	-52.3% 宿泊者減少による調理の減
		R1	9,019.5	
3	遠野市情報交流センター (遠野風の丘)	R2	3,455.4	-54.4% 施設改修工事中の仮設店舗営業で厨房面積が減少したため
		R1	7,574.0	
4	たかむろ水光園	R2	2,935.9	-29.6% 利用者減による調理の減
		R1	4,170.7	
5	ふれあいホーム上郷	R2	2,448.2	-8.8% 営業日の減少 (土日閉所)
		R1	2,685.9	
6	上郷町農産物直売加工施設 (夢産直かみごう)	R2	2,404.2	-14.1% 時短営業
		R1	2,799.6	
7	伝承園	R2	2,369.6	-40.8% 営業日数の減
		R1	4,003.2	
8	小友町農産物直売加工施設 (産直ともちゃん)	R2	2,078.4	-4.3% 時短営業
		R1	2,171.6	
9	遠野健康福祉の里 (ふれあいホーム薬研淵含む)	R2	1,488.6	+8.9% 手洗い、うがいの励行
		R1	1,366.6	
10	遠野ふるさと村	R2	599.9	-72.7% 営業日数の減
		R1	2,198.9	



5年間の推移を見ると減少傾向にあります。特に令和2年度の減少は大きくなっていますが、これは、新型コロナウイルスの影響で観光施設等の営業日数の減、利用者減による調理時間の減が大きいことから、コロナが収束し経済活動が活発化すれば、使用量の増が見込まれます。また、調理器具や給湯器の電化も進んでおり、LPガスを使用しない施設も増えていくと思われます。

オ ガソリン使用量について

R2 二酸化炭素排出量 208,554.2 kg-CO2 **【目標達成】**
 (目標値:249,665.6 kg-CO2 増減率:▲16.5%)

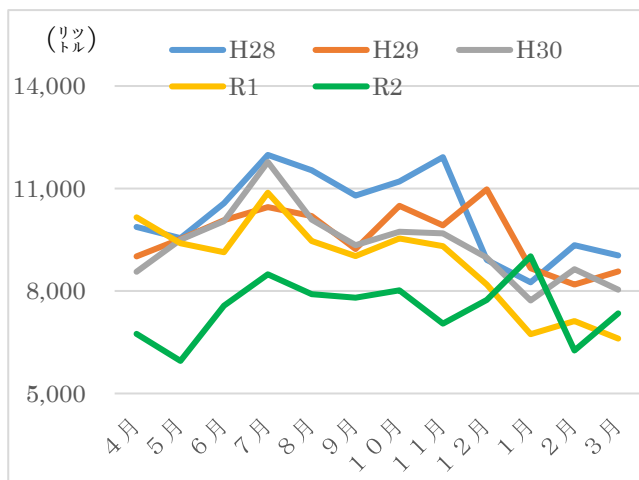
□ 月別・ガソリン使用量の状況

令和2年度のガソリン使用量における二酸化炭素排出量は、前年比14.8%減の208,554.2kg-CO2で、年度ごとの目標を達成することができました。

主な要因としては、新型コロナウイルスの影響による研修や出張の減、外出を極力控えたことによる減が挙げられます。

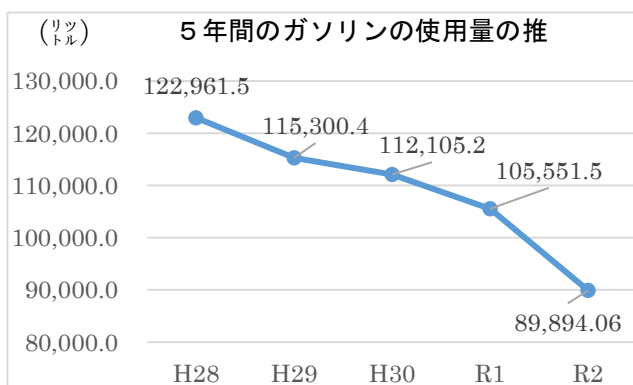
化石燃料使用量の削減のため、公用車の更新時には、低公害車（燃料電池自動車、電気自動車、天然ガス自動車、ハイブリット車、プラグインハイブリット車等）の導入を検討する必要があります。

また、近場に行く際はなるべく自転車を利用する、外出先が同じ場所の場合は乗り合わせをするといった使用機会を減らすことや運転時はエコドライブを励行する等、普段の使用から省エネを心掛ける必要があります。



○ ガソリン使用量の多い主な施設 (令和2年度)

施設名	使用量 (リットル)		前年度 (R1) と比較し、増加又は減少した理由
	R2	R1	
1 公用車 (管財)	R2	21,336.9	-23.1% 新型コロナの影響による研修や出張の減
	R1	27,736.3	
2 総合防災センター	R2	10,683.7	-6.7% 救急件数の減少に伴い、救急車の運用が減少した
	R1	11,454.0	
3 遠野健康福祉の里	R2	7,105.5	-23.3% 感染対策のため訪問を控えた
	R1	9,266.3	
4 市営牧野 (※荒川、高清水、寺沢、石羽根、大野平合算)	R2	4,092.7	-3.6% 前年並み
	R1	4,245.1	
5 ふれあいホーム小友	R2	2,671.1	-1.7% 前年並み (車両の変更)
	R1	2,716.0	
6 国体記念公園市民サッカー場	R2	2,530.0	施設整備用車両分として令和2年度から報告
	R1	0	
7 遠野消防署宮守出張所	R2	2,450.6	-3.9% 件数や出勤先の走行距離に起因する
	R1	2,551.0	
8 ふれあいホーム薬研淵	R2	2,352.8	-0.6% 前年並み
	R1	2,367.0	
9 遠野運動公園	R2	2,304.6	+5.5% 前年並み
	R1	2,184.9	
10 たかむろ水光園	R2	2,215.7	-29.9% 配達・小口送迎の減少
	R1	3,162.9	



5年間の推移を見ると、減少傾向が続いています。しかし、平成28年度から平成30年度までは、目標を達成していません。使用量は、利用機会や公用車の台数、移動距離によって変わりますが、この5年間のうちに本庁舎が完成し、市役所機能の一元化や車両の一部をハイブリット車に更新しています。令和2年度については新型コロナウイルスの影響による利用機会の減と減少要因が複数ありました。今後、新型コロナウイルスが収束し、経済活動が活発化すれば、移動機会も増え、ガソリン使用量の増も見込まれます。

カ 軽油使用量について

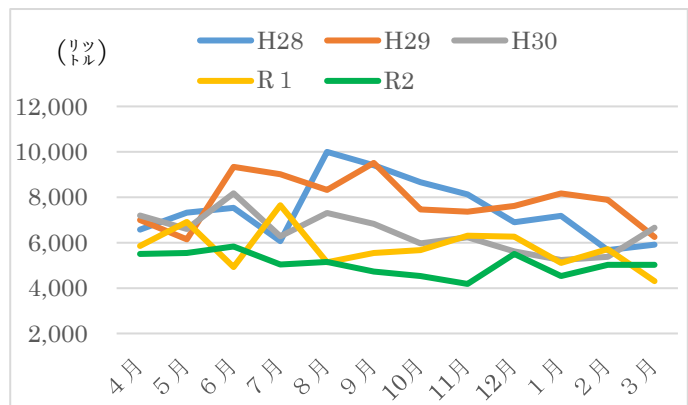
R2 二酸化炭素排出量 156,300.1 kg-CO2 **[目標達成]**
 (目標値:179,657.4 kg-CO2 増減率:▲13.0%)

□ 月別・軽油使用量の状況

令和2年度の軽油使用量における二酸化炭素排出量は、前年比 12.7%減の 156,300.1kg-CO2で、年度ごとの目標を達成することができました。

要因は、新型コロナウイルスの影響によるバス運行の減や除雪作業の減が挙げられます。

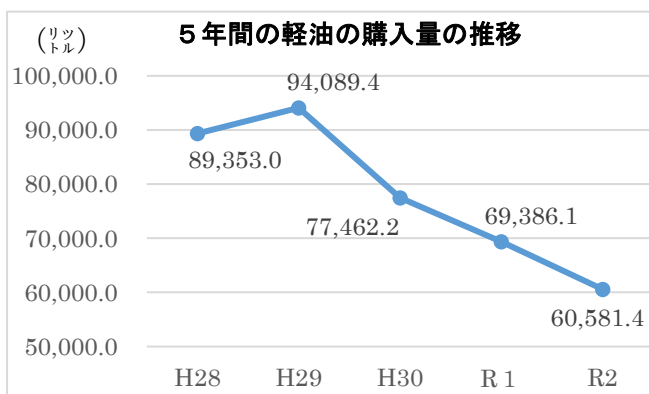
軽油は主にバスや重機、農業機械に利用されますが、化石燃料使用量の削減のため、更新時には、低公害車への更新を検討する必要があります。



○ 軽油使用量の多い主な施設 (令和2年度)

施設名	使用量 (リットル)		前年度 (R1) と比較し、増加又は減少した理由
	R2	R1	
1 遠野市たい肥センター	R2	13,508.2	+15.9% たい肥の製造、販売の増加により、機械の稼働が増えた
	R1	12,002.4	
2 市営牧野※	R2	11,497.2	-15.1% 除雪作業の減
	R1	13,535.0	
3 ふれあいホーム薬研淵	R2	7,567.2	-4.7% 前年並み
	R1	7,941.0	
4 ふれあいホーム小友	R2	4,040.2	-11.5% 近場の利用者が多くなった
	R1	4,565.2	
5 ふれあいホーム附馬牛	R2	3,895.1	-2.2% 前年並み
	R1	3,812.5	
6 ふれあいホーム上郷	R2	3,828.8	-25.9% 利用者の減
	R1	5,166.8	
7 総合防災センター	R2	2,731.3	-13.2% 火災・災害が少なく消防車両の運用が少なかった
	R1	3,146.0	
8 公用車 (管財)	R2	2,153.6	-54.2% 新型コロナの影響によるバス運行の減
	R1	4,697.3	
9 図書館・博物館	R2	1,710.8	-22.2% 新型コロナの影響による移動図書館車の巡回場所・回数減
	R1	2,198.9	
10 遠野運動公園	R2	1,579.0	+0.8% 前年並み
	R1	1,566.0	

※市営牧野は、荒川、高清水、寺沢、石羽根、大野平を合算したもの



5年間の推移を見ると、平成29年度に増加したものの、その後は減少傾向が続いています。年度目標を達成したのは、令和1年以降で、それまでは年度目標を達成していません。使用量は、利用機会や公用車の台数、作業時間、移動距離によって変わりますが、令和2年度については新型コロナウイルスの影響による減が主な要因となっていることから、今後、新型コロナウイルスが収束し、経済活動が活発化すれば、バスを利用する機会も増えるの見込まれます。

(2) 省資源に関する項目

ア 水道使用量について

水道使用量については、前年度比16.1%の減となりました。

令和2年度は、新型コロナウイルスによる影響で観光施設等が営業休止や時短営業をしたことによる減が大きな要因となっています。

水の使用量を削減することは、間接的に二酸化炭素の排出削減に効果があります。普段からこまめな節水を心掛けると共に、定期的な施設の点検を徹底することも必要です。

年 度	水道使用量(m3)
平成 26 年度(基準年度)	97,878
令和1年度(参考値)	153,350
令和2年度(前年度比)	128,700 (△16.1%)

イ 事務用紙購入量について

事務用紙購入量については、前年度比 4.6%の減となりました。

要因としては、各種計画の策定や新型コロナウイルス関連の印刷で増となりましたが、それ以上に各施設では、昨年度購入した事務用紙の残もあったことから全体的に減となりました。

紙類の購入量の削減は、二酸化炭素の吸収源である森林資源の保全、ごみの減量にもつながります。

印刷やコピーは原則として両面印刷する、会議資料や事務書類の簡素化を徹底する、ミスコピーを減らすなど、効率的な使用を心掛けることが必要です。

年 度	事務用紙購入量(kg)
平成 26 年度(基準年度)	30,606
令和1年度(参考値)	42,882
令和2年度(前年度比)	40,899 (△4.6%)

4 今後の取組について(まとめ)

第3次遠野市地球温暖化対策実行計画最終年度の令和2年度の二酸化炭素排出量は、目標値に対して△23.8%の10,641,809.8kg-CO₂となり、目標を達成することができました。

これは、普段の省エネ活動の継続のほか、施設照明のLED化、チップボイラーの導入など環境を意識した設備の更新に取り組んだ結果です。

なお、令和2年度について、目標値を大きくクリアした要因は、新型コロナウイルスの影響による観光施設等の時短営業や休業があったこととなっており、今後、新型コロナウイルスが収束し、経済活動が活発化すれば、令和2年度よりもエネルギーの使用量が増えることが見込まれます。

温暖化対策は、効果をただちに実感できる項目が少なく、意識、動機づけをいかに行っていくかが課題となっていることから、オフィスの節電のほか随時職員ポータルで呼びかける等、継続した啓発活動に取り組めます。

また、令和3年11月に本庁舎に庁内無線LAN環境の整備を行ったことから会議等でのペーパーレス化に取り組み、事務用紙購入量の削減に努める必要があります。

国や県の脱炭素に向けた取組は加速化していることから第4次遠野市地球温暖化対策実行計画は、さらに高い目標設定となっていますが、この目標を達成するためには、人的な取組だけでは限界があることから、施設や設備更新時にはエネルギー効率の高い設備の導入・更新のほか、再生可能エネルギーの導入も必要です。

参考資料

第3次遠野市地球温暖化対策実行計画 対象施設 (211 施設)

担当課		施設名	
総務課	1	行政文書館	
政策担当	2	電気自動車充電設備5カ所	
管財担当	3	遠野市役所とびあ庁舎	
	4	財政課分室(公用車車庫)	
	5	市宮穀町駐車場	
	6	遠野市役所本庁舎	
	7	旧上郷中学校	
	8	旧土淵中学校	
	9	旧小友中学校	
	10	旧遠野市物産センター	
	11	旧JAとおの綾織支所(倉庫)	
	12	旧JAとおの附馬牛支所	
	13	旧JAとおの青笹支所(倉庫)	
	14	東館町公有財産保管倉庫	
	15	産業振興会館	
	16	遠野駅前駐車場	
	17	遠野駅前駐輪場	
	18	雇用促進住宅駐車場	
	19	多目的交流住宅	
	福祉課	20	遠野健康福祉の里
	健康 長寿課	21	ふれあいホーム上郷
22		ふれあいホーム小友	
23		ふれあいホーム薬研淵	
24		ふれあいホーム附馬牛	
中央 診療所	25	中央診療所	
	26	小友診療所	
こども 政策課	27	遠野児童館	
	28	白岩児童館	
	29	綾織児童館	
	30	青笹児童館	
	31	上郷児童館	
	32	宮守児童館	
	33	附馬牛児童館	
	34	材木町児童遊園	
	35	遠野市役所東館庁舎	
	36	東館庁舎 外灯	
農林課	37	森林総合センター	
畜産 園芸課	38	小友町農産物直売加工施設 (産直ともちゃん)	
	39	上郷町農産物直売加工施設 (夢産直かみごう)	
	40	わさび苗生産育成施設 (わさび苗生産用施設)	
	41	淡水魚種苗生産供給センター (東禅寺)	
	42	淡水魚種苗中間育成センター	
	43	淡水魚生産物処理加工施設 (水光園)	
	44	遠野市堆肥センター	
	45	遠野市畜産振興センター	
	46	荒川牧野	
	47	高清水牧野	
	48	寺沢牧野	
	49	石羽根牧野	
	50	大野平キャトルセンター	
	商工 労働課	51	まちおこしセンター(あすもあ遠野)
52		ふれあい情報プラザ (めがね橋直売所)	

担当課		施設名	
商工 労働課	53	遠野市中心市街地活性化 センター(とびあ)	
	54	遠野高等職業訓練校	
	55	とおの物語の館	
	56	城下町資料館	
	57	道の駅みやもり公衆トイレ	
観光 交流課	58	カッパ淵公衆便所	
	59	めがね橋	
	60	鞍迫観音公衆便所	
	61	稲荷穴レクリエーション施設	
	62	五百羅漢さわやかトイレ	
	63	山口水車小屋公衆便所	
	64	山崎金勢様休憩所	
	65	松崎観音公衆便所	
	66	千葉家さわやかトイレ	
	67	続石公衆便所	
	68	太郎カッパ公園	
	69	伝承園さわやかトイレ	
	70	東北自然歩道さわやかトイレ	
	71	鍋倉公園(南部神社)	
	72	JR柏木平駅(待合室)	
	73	福泉寺さわやかトイレ	
	74	米田さわやかトイレ	
	75	旧大出小中学校 (早池峰ふるさと学校)	
	76	観光交流センター (旅の蔵遠野)	
	77	遠野ふるさと村 曲り家集落	
	78	たかむろ水光園	
	79	伝承園	
	80	情報交流センター (遠野風の丘)	
	81	コテージランドかしわざ	
	82	ふるさと交流体験学習施設	
	83	ふれあい交流広場	
	84	リフレッシュガーデンハウス (遠野麦酒苑)	
	85	優遊プラザ (中山間事業活性化施設)	
	建設課	86	建設機材倉庫
	まちづくり推 進課	87	遠野駅前整備事業用地
		88	旧三田屋
		89	智恩寺裏 外灯
		90	南部神社 外灯
		91	鍋倉公園ポンプ
		92	鍋倉公園三の丸休憩所
93		鍋倉展望台	
環境課	94	遠野市八幡墓園	
	95	遠野市斎場	
	96	し尿処理棟	
	97	保養センター	
	98	廃棄物再生利用施設	
	99	最終処分場	
上下 水道課	100	上水道施設	
	101	宮守浄化センター	
	102	農業集落排水処理施設	
	103	遠野浄化センター	

参考資料

第3次遠野市地球温暖化対策実行計画 対象施設 (211 施設)

担当課		施設名
宮守 総合支所	104	宮守総合支所
	105	JR宮守駅公衆トイレ
消防 総務課	106	第1分団第3部屯所 駅前地区コミュニティ消防センター
	107	第2分団第1部屯所 新里地区コミュニティ消防センター
	108	第2分団第3部屯所 山口地区コミュニティ消防センター
	109	第3分団第5部屯所 鷹鳥屋地区コミュニティ消防センター
	110	第4分団第1部屯所 和野分所 和野地区コミュニティ消防センター
	111	第5分団第4部屯所 松崎地区コミュニティ消防センター
	112	第5分団第5部屯所
	113	第6分団第2部屯所 柏崎地区コミュニティ消防センター
	114	第6分団第4部屯所 本宿地区コミュニティ消防センター
	115	第7分団第1部屯所 善応寺地区コミュニティ消防センター
	116	第7分団第3部屯所 中下地区コミュニティ消防センター
	117	第8分団第4部屯所 平倉地区コミュニティ消防センター
	118	第9分団第1部屯所(新町)
	119	第9分団第2部屯所(上宮守)
	120	第9分団第3部屯所(鹿込)
	121	第9分団第4部屯所(岩根橋)
	122	第9分団第5部屯所(塚沢)
	123	第9分団第6部屯所(下郷)
	124	第10分団第1部屯所(宿)
	125	第10分団第2部屯所 米田地区コミュニティ消防センター
	126	第10分団第3部屯所(大川目)
	127	第10分団第4部屯所(中齊)
	128	第10分団第5部屯所(小通)
	129	第10分団第6部屯所(湯屋)
	130	第11分団第1部屯所(上鱒沢)
	131	第11分団第2部屯所併用水防倉庫(下鱒沢)
	132	第11分団第3部屯所(迷岡)
	133	第11分団第4部屯所(柏木平)
134	総合防災センター(消防本部・遠野消防署)	
宮守 出張所	135	遠野消防署宮守出張所
市民 協働課	136	遠野町公園
	137	遠野町南公園
	138	蔵の道ひろば
	139	下一日市公園
	140	かっぱふれあい広場
	141	ロッジ赤羽根
	142	綾織農村公園

担当課		施設名
市民 協働課	143	ふれあい交流センター(あえりあ遠野)
	144	稲荷下屋内運動場
	145	遠野運動公園
	146	下早瀬公園
	147	下早瀬北公園
	148	宮守体育館
	149	銀河の森総合運動公園
	150	国体記念公園市民サッカー場
	151	穀町西公園
	152	穀町東公園
	153	桜馬場公園
	154	新張街区公園
	155	森林体験交流施設
	156	早瀬街区公園
	157	早瀬川緑地
	158	東館街区公園
	159	八幡街区公園
	160	八幡公園
	161	文化交流施設
	162	遠野市民プール
163	遠野市民体育館	
164	遠野市老人憩いの家	
165	岩滝ポンプ場	
166	旧鹿込小学校屋体	
167	旧松崎公民館	
168	遠野市民会館	
169	小友農村公園	
170	上郷老人憩いの家	
171	生産型体験農園施設	
172	青笹ペレットボイラー	
173	青笹民俗館	
174	鷹鳥屋農村公園	
175	土淵農村公園	
176	藤沢の滝農村公園	
177	八坂農村公園	
178	遠野市勤労青少年ホーム	
179	防犯灯	
生涯学習 スポーツ課	180	宮守小学校 夜間照明
	181	青笹小学校 夜間照明
綾織地区 センター	182	綾織農村環境改善センター
小友地区 センター	183	小友山村環境改善センター
附馬牛地区 センター	184	遠野市生活改善センター
土淵地区 センター	185	土淵基幹集落センター
青笹地区 センター	186	青笹農村定住促進センター
上郷地区 センター	187	上郷就業改善センター
達曽部地区 センター	188	達曽部生活改善センター
鱒沢地区 センター	189	鱒沢就業改善センター
文化課	190	まちなかドキ・土器館
	191	下一日市さわやかトイレ

参考資料

第3次遠野市地球温暖化対策実行計画 対象施設 (211 施設)

担当課		施設名
文化課	192	加守田章二陶房跡
	193	博物館資料収蔵庫
	194	図書館・博物館
	195	遠野蔵の道ギャラリー
	196	重要文化財千葉家住宅
学校 教育課	197	遠野小学校
	198	遠野北小学校
	199	綾織小学校
	200	小友小学校
	201	附馬牛小学校
	202	土淵小学校

担当課		施設名
学校 教育課	203	青笹小学校
	204	上郷小学校
	205	宮守小学校
	206	達曾部小学校
	207	鱒沢小学校
	208	遠野中学校
	209	遠野東中学校
	210	遠野西中学校
学校給食 センター	211	遠野市総合食育センター

参考資料

温室効果ガス排出量 計算式

LPガス以外

$$\boxed{\text{活動量}} \times \boxed{\text{排出係数}} = \boxed{\text{温室効果ガス排出量}}$$

LPガスのみ

$$\boxed{\text{活動量}} \div \boxed{0.458} \times \boxed{\text{排出係数}} = \boxed{\text{温室効果ガス排出量}}$$

LPガスは使用量を「m3」で計測しているため、温室効果ガス排出量を算定する際には、「kg」に単位換算する必要がある。本市では日本LPガス協会が定めた換算係数「0.458」を用いて算定している。

令和2年度二酸化炭素排出量

排出原因	活動量		二酸化炭素 排出係数	温室効果ガス 排出量 (kg-CO2)
電気の使用	14,374,651.0	kwh	0.522	7,503,567.8
A重油の燃焼	615,196.0	ℓ	2.71	1,667,181.2
灯油の燃焼	361,023.6	ℓ	2.49	898,948.8
LPガスの燃焼	31,676.1	m3	3	207,485.4
ガソリンの燃焼	89,894.1	ℓ	2.32	208,554.2
軽油の燃焼	60,581.4	ℓ	2.58	156,300.1
計				10,642,037.5